

教育委員の紹介

市議会の議決を経て、嶋 公治氏が教育長に再任され、新たに升田敏行氏が教育委員に任命されました。

※教育長の任期は3年、委員の任期は4年です。(敬称略)

職名	氏名	任期
教育長	嶋 公治	R 5.5.17～R 8.5.16
教育長職務代理者	佐伯 和亜	R 2.5.17～R 6.5.16
委員	向井 美紀	R 3.5.17～R 7.5.16
委員	飯田 正巳	R 4.5.17～R 8.5.16
委員	升田 敏行	R 5.5.17～R 9.5.16

新教育委員 升田 敏行

このたび、教育委員に任命されました升田です。豊岡市が誇る著名な人物の一人に、東井義雄先生がおられます。森信三先生から「教育界における民族の至宝」と評された教育者であります。多くの教育実践から数々の心に残る名言を残されています。その中で私は、「根を養えば、樹はおのずから育つ、根の深さと広がり、樹の高さと広がりになる」という言葉に勇気づけられます。これからも何事に対しても真摯に学び、コツコツと物事を進めていくことで、少しでも豊岡市の教育の推進の助けになればと考えています。

教育委員という大任を果たすためにも、この気持ちを持って頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。

【問合せ 教育総務課 Tel23-1117】



八代小学校への小規模特認校制度の導入について

八代地区、八代小PTAから、八代小学校を小規模特認校とすることについての要望書が提出されており、これまでに保護者や地区の代表者と課題などについて協議を行ってきました。

3月13日には、八代小学校の未来を考える会会長から「八代小学校小規模特認校実施計画」が教育委員会に提出されました。

これは、八代小学校に小規模特認校制度を導入するとした場合の特色のある教育内容についての提案や、地区主体での取組などについて、八代地区住民自らがまとめられたものです。

地区で何度も協議を重ねられ、保護者や地区住民が、この計画内容について合意し、制度の導入を望んでいることから、教育委員会として、これらの取組を真摯に受け止め、計画内容を精査し、3月24日の教育委員会会議で導入を決定しました。

今後「八代小学校小規模特認校実施計画」に基づく取組・周知等を行い、2023年度の秋ごろから制度利用者を募集、2024年度に制度を開始する予定です。

～小規模特認校制度とは～

- ・「学校選択制」の一形態である「特認校制」のうち、「小規模校」において取り入れられている制度
- ・通常、住所により通学する学校を定めているが、特認校については、通学区域と関係なく、当該市町内のどこからでも通学を認めるもの
- ・小規模特認校では、特色ある教育を推進し、区域外の児童生徒を呼び込むことにより、子どもたちの活動を充実させることや、複式学級の解消など学校の活性化を図ることを狙いとしている

【出典】少子化に対応した教育の充実に向けて（兵庫県教育委員会）2021年10月

「八代小学校小規模特認校実施計画」の取組内容（概要）

- ・芸術文化観光専門職大学と連携して演劇教育を授業として行う
- ・地区が主体となり、レゴブロックによるロボットプログラミング教育を課外活動として行う
- ・そのほか、和太鼓、一輪車を授業として、農業体験、自然体験、野外活動を地区の事業として行う（従来の実施内容を継続・拡充）

【問合せ 教育総務課 Tel23-1117】

子どものいじめや不登校、子育ての悩みや虐待防止などについて
子どもや保護者からの相談に応じています

- 豊岡市子ども支援センター
 - ・不登校相談、発達に関わる相談 Tel 24-8303 月～金 9:00～17:00
 - ・子育て家庭相談 Tel 21-9003 月～金 9:00～17:00
- 豊岡市教育相談室 Tel 22-5110 月～金 8:30～17:15
- 豊岡市青少年センター Tel 0120-01-7867 月～金 8:30～17:15
- ◆ 兵庫県豊岡子ども家庭センター Tel 22-4314 月～金 9:00～17:45
- ◆ ひょうごっ子悩み相談センター但馬教育事務所分室 Tel 24-1520 月～金 9:00～17:00
- ◆ 但馬教育事務所「教育相談窓口(面談)」 Tel 24-1520 第2水 13:00～15:00

園でのひととき
(港認定こども園)

海だ～！お魚泳いでるかなあ～！

教育長のホットひと息

「子どもたちのために使ってください」と、毎年、民間事業者や団体、個人の皆さまから多くの寄付を頂戴しています。教材教具、図書、楽器、防犯用具、感染症対策グッズなど、どれをとっても子どもたちの健やかな成長を願う温かな思いが込められています。その気持ちを子どもたちに伝え、大切に使用させていただきます。

「子どもたちが幸せに暮らせる社会であってほしい」という皆さまの願いをしっかりと受け止めながら。